

あそび創造広場 TSURUMI こどもホスピス

- ・ 建築位置：大阪市鶴見区浜1-1-77 (花博記念公園鶴見緑地内)
- ・ 完成年月：2015年12月
- ・ 主用途：児童福祉施設等 (コミュニティ型こどもホスピス)
- ・ 建築主：(一社)こどものホスピスプロジェクト
- ・ 設計者：大成建設㈱
- ・ 施工者：大成建設㈱

<講評>

三角屋根の建物がリズムカルに弧を描いて並ぶ外観は、視線を捉える効果がある。施設は難病の子供たちと家族が過ごす場所としてデザインされた。設計者は病院と自宅しか知らない子供の暮らしを地域社会と交差させる仕掛けを考えた。その答えが、周辺で暮らす人の目を吸い寄せる建築と、あえて未完成にした庭だ。この野心的な企みは成功している。(審査委員 堀 洋)



撮影者：薪建築社写真部

帝塚山地域における住宅群

- ・ 建築位置：大阪市住吉区・阿倍野区帝塚山周辺
- ・ 完成年月：2011年9月・12月 2012年3月
2013年3月・11月
- ・ 主用途：一戸建て住宅
- ・ 建築主：F・Y邸 F・M邸 O邸 N邸 S邸
- ・ 設計者：(株)Y's design建築設計室
- ・ 施工者：(株)ケイ・アイ・エス (株)新建築総合

<講評>

明治大正からの趣を残す「帝塚山」で、設計事務所設立から20年の間に50件近い住宅を作り続けていることにまず驚いた。クライアントの信頼が厚い証であろう。審査対象の5件はどれも素材感を生かした端正なデザインで、小さいながらも通りに対して緑を配し、お隣との視線プライバシーにもきめ細やかな配慮がある。丁寧に地道なひとつひとつの積み重ねが、まちなみの景観向上に寄与していることを高く評価したい。(審査委員 指田孝太郎)



撮影者：平井美行



撮影者：平井美行



撮影者：母倉知樹



撮影者：母倉知樹



撮影者：Stirling Elmendorf
(スターリン エルメンドルフ)

イオンモール堺鉄砲町

- ・ 建築位置：堺市堺区鉄砲町1
- ・ 完成年月：2016年2月
- ・ 主用途：商業施設
- ・ 建築主：イオンモール(株)
- ・ 設計者：(株)竹中工務店
- ・ 施工者：(株)竹中工務店

<講評>

七道駅側モールでは、稲荷神社や赤レンガ建築が保全され、せせらぎや季節感のあるふるさとの森が地域の文化的・自然的景観の保全・創出に寄与し、国道26号側では駐車場緑化、壁面緑化が施され、都市レベルでの自然的景観の創出に寄与している。(審査委員 下村泰彦)



撮影者：古川泰造

市立吹田サッカースタジアム

- ・ 建築位置：吹田市千里万博公園3-3
- ・ 完成年月：2015年9月
- ・ 主用途：観覧場
- ・ 建築主：スタジアム建設募金団体 (発注者)
吹田市 (所有者)
- ・ 設計者：(株)竹中工務店
- ・ 施工者：(株)竹中工務店

<講評>

高速道路への導入路が本線に合流する直前に、みどりに囲まれた金属片に包まれたスタジアムが忽然と立ち現れる。道路線形が生み出す遠心力による動的な身体感覚と建築がポジティブに出会う稀有な事例であり、新たな現代的都市空間が生みだされている。(審査委員 本多友彦)



撮影者：野口兼史